熊本県南部の産業振興拠点 ～八代市～

“八代港とリンクして創造的復興、地方創生へ”

八代市は2016年の熊本地震で甚大な被害を受けた。一方で、八代港は大きな被害もなく、震災支援拠点港として機能を発揮。さらに今年1月、国の国際クルーズ拠点港湾にも選ばれた。松木喜一八代商工会議所会頭（松木運輸社長）は「八代港発展とリンク」と指摘。中村博生市長は「〝八代の活性化なくして熊本の発展なし〟との意気込みで熊本県副都心としての役割を担う」としている。八代市の創造的復興、地方創生が期待される。

コンテナターミナルの能力向上で新定期航路の開設にも期待

八代市は熊本地震で震度5―6弱を計測。産業界でも「工場の休業はなかったが、工作機械が転倒しメーカーに出して修理や調整した」（櫻井一郎櫻井精技社長）など影響があった。陸路の大動脈九州自動車道は一部不通となり、支援車両や避難する車両で一般道含めて大渋滞となった。

一方で八代港は陸路の代替ルートとして八代港経由の臨時航路を開設。

八代市長 中村 博生 氏

人・物流の機能強化

熊本地震では人的・住宅被害、合わせて農林水産業・商工施設なども被災し、地域経済にとって大きな打撃となった。現在、八代市復旧・復興プランを策定し、早期の復旧・復興に向けて取り組んでいる。農業では生産基盤の復旧や地場産業の活性化、フードバレー構想の推進により6次産業化を進めるとともに、特産品の国内外への販売を促進している。企業誘致対策では昨年度オフィス系企業誘致に向けた補助制度を創設した。さらに制度の周知拡大を図り、幅広い業種の誘致に取り組む。

また、本年度設立した雇用促進センターを活用して、市内企業への就職促進、雇用拡大と人材確保を図る。さらに、大幅な増加が見込まれるクルーズ船寄港に伴うインバウンド需要の取り込みに向けた観光資源を開発する。加えて昨年12月にユネスコ無形文化遺産に登録された「八代妙見祭」を軸にした本市の歴史文化に関する情報発信に努めていきたい。国際クルーズ拠点港に選ばれた八代港は、これから官民による整備が進み、今後本市は海から陸から人・物流拠点としての機能強化が進んでいくことになる。

八代商工会議所会頭 松木 喜一 氏

ビッグチャンス到来

八代にはいま、100年に一度とも言えるビッグチャンスが到来している。八代港の「官民連携による国際クルーズ拠点港」の選定、港湾機能を向上する大型ガントリークレーンの設置、加えて新環境センターの建設や新市庁舎の建て替えなど、数多くの大型プロジェクトが現実のものとなっている。いまこそ、蒲島県政三期目のマニフェスト「やつしろ物流拠点構想」を具現化し、熊本地震からの創造的復興を成し遂げなければならない。

そのためには、九州の中心に位置しアジアに向いた「八代港」をはじめとして、国道3号、九州縦貫および南九州西回り自動車道、および九州新幹線などの高速交通網等の日本有数の恵まれた物流・人流インフラ群を、これら大型プロジェクトと有機的にリンクさせ、雇用の創出やビジネスチャンスの一層の拡大を図ることが急務だ。やつしろ物流拠点構想の実現は、八代地域のみならず熊本県全体、および南九州の経済発展に大きく貢献できる。そこで地元の民意を結集し関係機関への提言を行うことを目的として、民間企業・団体から成る「やつしろ物流拠点構想推進民間期成会」の設立を準備中だ。

国際クルーズ拠点港湾に選定

海外大型クルーズ船の寄港でインバウンド需要の取り込みを期待

八代港には海上自衛隊などの大型艦船が派遣され支援を行った

震災支援拠点港として要の役割を担った。同時に原材料や製品の大量輸送を安定的に行い企業の経済活動を維持する重要なインフラであることを証明した。

八代外港岸壁には海上保安庁の巡視船「おおすみ」や海上自衛隊大型輸送艦「しもきた」などが停泊。被災地への給水や約10万人分の食糧、毛布などの救援物資を輸送した。また、防衛省がチャーターしたフェリー「はくおう」が約1カ月間停泊。被災者への宿泊や食事を無償提供し、約2560人が利用した。

八代税関支署の管内貿易概況によると、八代港の熊本県内における輸出入総額は同県全体の49・2%を占める554億7700万円。韓国・釜山港を結ぶ国際コンテナ定期航路は13年以降週3便に増便し、15年には累計取扱量が20万TEU（20フィートコンテナ換算）を達成した。16年の取扱量は1万8980TEUとなり、過去最高を更新している。

18年4月には、急速に進む船舶の大型化に対応した新コンテナターミナルの供用が始まる。岸壁の水深は12メートル、大型ガントリークレーンを設置し、3万トン級の船舶に対応できる。コンテナヤードの面積は既存施設に比べ約1・5倍の5万6000平方メートル。コンテナ蔵置能力は同2倍の144ETEUとなる。

17年1月、八代港は横浜港や佐世保港などとともに国土交通省から「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する6港湾に選定された。八代港のみが拠点形成の目標に観光拠点だけでなく災害時の救援物資などの補給拠点機能を掲げている。八代港へのクルーズ客船寄港および入港回数は16年度海外船13回、国内船2回の合計15回。「17年度は約70回寄港する予定」（国際港湾振興課）という。

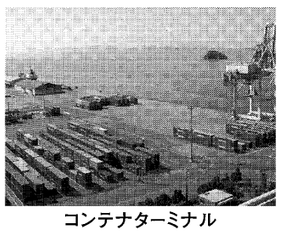
松木八代商工会議所会頭は「八代港は港湾の機能を高める施設整備が着々と進んでいる。18年の供用開始以降、県内産業の発展にどうつなげていくかが課題だ。会議所もできることは精いっぱいやる」と強調する。

八代妙見祭 世界の宝へ

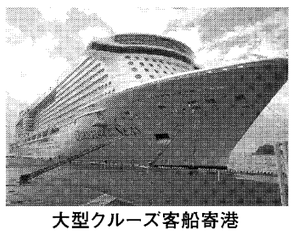
16年12月八代の宝「八代妙見祭」が世界の宝となった。国連教育科学文化機関（ユネスコ）無形文化遺産に全国33の「山・鉾・屋台行事」の一つとして登録決定した。380年続く妙見宮（八代市）の秋の大祭で「菊慈童（きくじどう）」など9基の「笠鉾」を含む40の出し物が神幸行列を行う。もうひとつの一大イベント「やつしろ全国花火競技大会」は球磨川河川緑地を会場に全国の有名花火師30業者が技を競う。昨年は過去最大規模の1万4000発を打ち上げ、30万人が来場した。

八代妙見祭は国指定重要無形民族文化財でもある。笠鉾のひとつ「菊慈童」

南九州のゲートウェイ国際港湾「八代港」



コンテナターミナル



大型クルーズ客船寄港

バルク貨物船入港

当協会は、68の企業・団体と21の海事関係行政機関で組織されており、要望活動、港利用促進のためのポートセールス活動、大型クルーズ客船の寄港対応、八代港を身近に感じてもらうためのイベントの開催など、地域に愛される八代港づくりに取り組んでいます。

八代港港湾振興協会 PORT OF YATSUSHIRO

事務局／熊本県八代市国際港湾振興課
〒866-0844 熊本県八代市旭中央通3-11 TSビル4階
TEL／FAX 0965-43-7855 HP http://www.yport.jp/ E-mail info@yport.jp

八代港から世界へ発信

八代港▸釜山港

火曜運行
八代(火)→釜山(水)・(日)→長崎(月)→熊本(火)→八代(火)
開設船会社／高麗海運株式会社 日本総代理店／高麗海運ジャパン株式会社
開設期日／平成11年7月1日(木) 船舶代理店／日本通運株式会社八代支店 TEL0965-37-0011

水曜運行
八代(水)→釜山(木)→伊予三島(金)→福山(土)→水島(土)→釜山(日・月)→長崎(火)→熊本(火)→八代(水)
開設船会社／長錦商船株式会社 日本総代理店／株式会社シノコー成本
開設期日／平成25年6月1日(土) 船舶代理店／松木運輸株式会社 TEL0965-37-1101

金曜運行
八代(金)→三池(金)→釜山(土)→三池(月)→薩摩川内(火)→釜山(水)→薩摩川内(木)→八代(金)
開設船会社／興亜海運株式会社 日本総代理店／三栄海運株式会社
開設期日／平成11年6月18日(金) 船舶代理店／八代港運株式会社 TEL0965-37-3111

八代港▸神戸港

八代→薩摩川内→響→(神戸)→八代
開設船会社／井本商運株式会社
開設期日／平成25年8月26日(月) 船舶代理店／日本通運株式会社八代支店 TEL0965-37-0011

国際コンテナ定期航路

八代港の助成

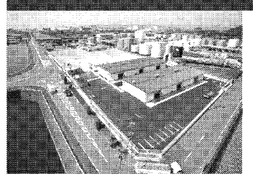
①八代港国際コンテナ利用拡大助成事業
新規 1TEU当たり➡ 2万円
継続 1TEU当たり➡ 1万5千円

その他助成
②八代港小口混載貨物(LCL)利用促進助成事業
③八代港青酸くん蒸にかかる費用助成事業
④植物防疫検査費用助成事業

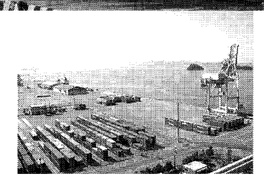
コンテナ輸出入に関するご用命は
●(株)曙組……TEL:0965-37-1355
●(株)上組八代支店……TEL:0965-37-3565
●九州紙運輸(株)八代営業所……TEL:0965-46-5220
●日本通運(株)八代支店……TEL:0965-37-0011
●パシフィックグレーンセンター(株)八代支店…TEL:0965-37-3241
●松木運輸(株)……TEL:0965-37-1101
●八代港運(株)……TEL:0965-37-3111
●(株)ジェネック八代営業所……TEL:0965-37-3541
(順不同)

お問い合わせ先 八代港ポートセールス協議会事務局(熊本県商工観光労働部新産業振興局 企業立地課ポートセールス推進室内)
〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号 Tel.096-333-2514 Fax.096-385-5797 http://yatsushiro-port.jp/
八代港ポートセールス協議会 検索

From Yatsushiro Port to the Seas of the World
～八代港から世界の海へ～



南九州唯一の危険物倉庫2棟稼働中!!



皆様のご要望に応じた物流コストの低減が可能です!!

松木運輸株式会社
〒866-0034 熊本県八代市新港町4丁目5-5
TEL.0965-37-3145 FAX.0965-37-3146
E-mail:unyu-kouwan1@g-matsuki.co.jp http://www.matsuki-unyu.co.jp/
グループ各社／松木産業株式会社 大日産業株式会社 株式会社曙組 松栄整備株式会社 MGS株式会社